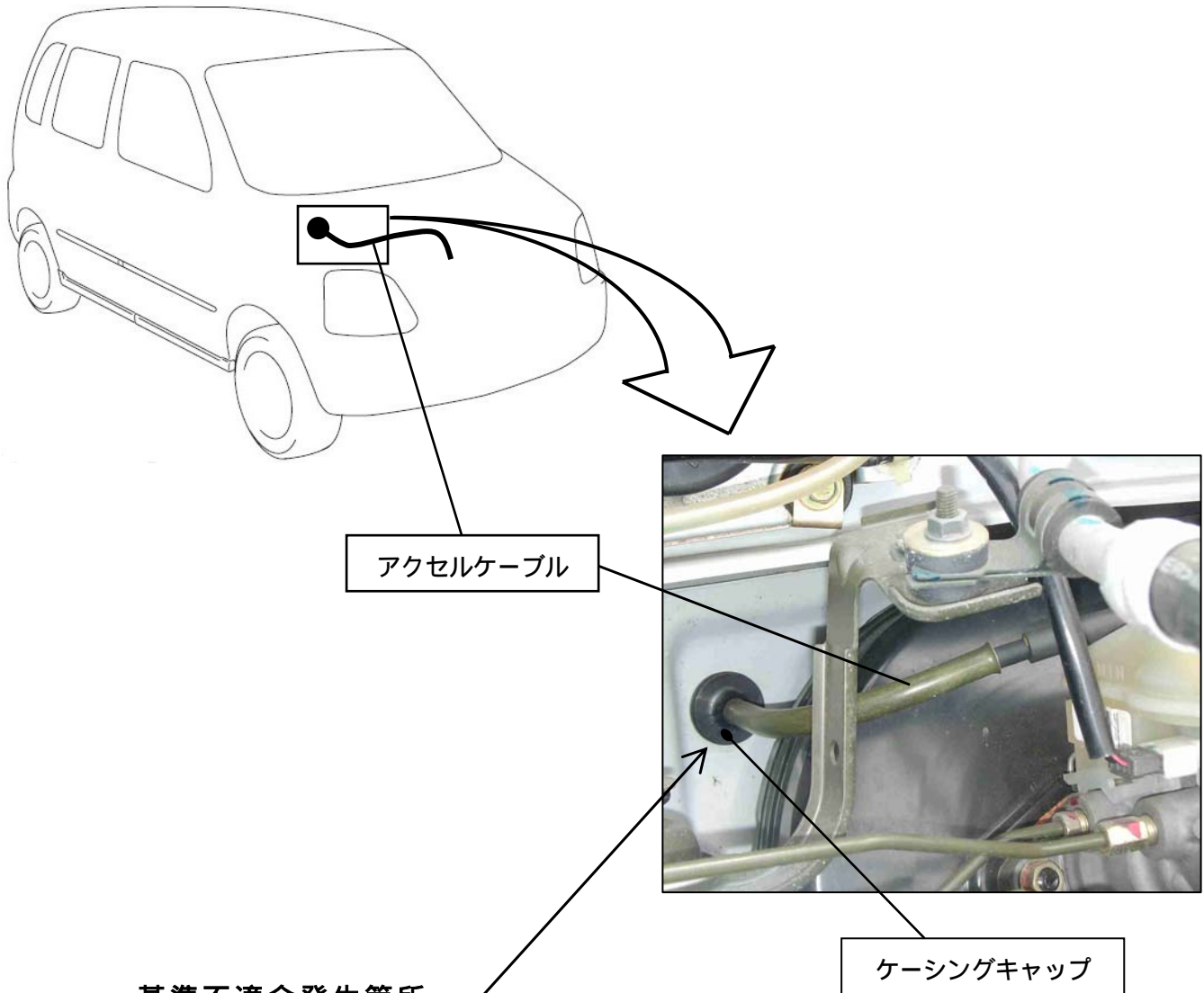


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

アクセルケーブルの取り回しが不適切なため、当該ケーブルを車体に固定するケーシングキャップに応力が集中し破損するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、破損したキャップの端部とインナーケーブルが干渉し、摩耗することから、最悪の場合、インナーケーブルが切損し、アクセル操作不能になるおそれがある。

改善の内容

全車両、アクセルケーブルを対策品と交換すると共に、取り回しを変更する。

注：□ は交換部品を示す。
識別：アクセルケーブルの取り回しにて識別する。